

**令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク**  
**〔福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック〕開催結果**

<開催日時> 令和元年11月8日(金) 18時～19時

<場 所> 武生商工会議所 会員サロン

<出席者> 民間保育園保護者会 会長ほか 計48人  
(市側)

奈良市長、川崎市民福祉部長 出口理事、子ども福祉課 渋谷副課長

<会議概要>

1 開会

2 市民憲章唱和

3 会長あいさつ

4 民間保育園代表あいさつ

5 市長あいさつ及び越前市の主な取り組みについて

6 意見交換

事前提出の意見・質問事項に対する回答

(1) **通園・通学路について・防犯カメラの設置状況について【里山ほのか学園】**

Q：滋賀県大津市での園外活動中の園児が犠牲になる痛ましい交通事故があったことは記憶に新しいと思います。本来安全なはずの歩道で起きた事故に同じ子を持つ親として大変ショックを受けております。

自動車を運転するドライバーの安全意識の向上は急務ですが、今まで道路が自動車中心に整備されてきた面も否めません。実際に登園、通学路に歩道がない箇所も多く、子供たちのすぐ脇を猛スピードで通行する車も少なくありません。また、園児が横断歩道の脇で横断を待っていても止まる車は稀に感じます。

市としての危険な箇所の再点検と、歩道の整備など安全対策の現状と今後の予定をお聞かせ下さい。

Q：昨今の社会の変化等によるものか、理解しがたい犯罪、特に子供が巻き込まれる事件や事故が後を絶ちません。報道などを見ると防犯や事件事故の早期解決にも防犯カメラの存在は大変有効なものと思います。県内においても坂井市では、市と管轄警察署で「安全で安心なまちづくりに関する協定」を結び、防犯カメラの設置や各種防犯活動に力を入れているとホームページ上に公表されていました。

越前市としての防犯への取り組みや幼稚園や学校、公共施設近辺への防犯カメラの設置の

現状と今後の予定をお聞かせ下さい。

A：別紙のとおり

(2) 医療面について【味真野保育園】

Q：毎年同じお話で申し訳ありませんが、小児医療について今年も全保育園・こども園から要望が出ています。全国的な小児科医の不足も承知していますし、去年は国に対して「子どもの命を守る保健医療施策の充実について」ということで要望していると伺いました。その後、国の回答とか医療機関への具体的な要請とか進捗状況についてお聞かせいただきたいです。よろしくをお願いします。

A：別紙のとおり

(3-1) 幼児教育・保育の無償化について【二葉保育園】

Q：幼児教育無償化について子育て世代としてまずは歓迎します。一方で、給食費など今回から徴収されることになった費用があります。具体的にどのようなものがあり、その徴収について市はどのようにお考えでしょうか。実質的負担増となる家庭もあり、批判の声も聞かれます。今後の対応についてお聞かせください。また、無償化に合わせた便乗値上げに対する懸念も報道されています。市内での状況ならびに今後のチェック体制や対応についてお聞かせください。

A：別紙のとおり

追加

**保育料算定誤りについてのお詫びと説明**

今回新聞報道にありました保育料の算定に関しまして、平成28年度から、年収360万円未満相当でありかつひとり親世帯又は障害者手帳等の交付を受けた者のいる世帯に対して、保育料軽減の更なる拡充が行われましたが、この軽減拡充措置の1つである生計同一者が障害者手帳等を取得している世帯に対しては、保育料の軽減措置がなされず誤った保育料算定をしており、過剰に保育料を徴収していました。

対象者のご家庭には謝罪と説明を終え、返還手続きを行ってまいります。

この度の保育料の算定誤りについては深くお詫びを申し上げますとともに、今後はチェック体制を複数で行うなど、業務のあり方を見直し、再発防止に努めてまいります。

(3-2) 待機児童について【二葉保育園】

Q：厚生労働省の発表によれば福井県で17年ぶりに待機児童が発生しました。その数は10人で全て越前市とのことです。具体的にどの地域で不足しているかお尋ねします。また、日経新聞で市は「共働き率が高く保育士の募集も随時しているが需要に応じられなかった」とその理由を説明しています。保育士さんの処遇の改善等。解消に向けた市としての今後の具体的な対応についてお聞かせください。

A：別紙のとおり

(4) **公園等の維持整備について【愛星保育園】**

Q：越前市内にはたくさんの公園があります。だるまちゃん広場はとても楽しいです。また屋内で遊べるてんぐちゃん広場も11月にオープンし、大変喜ばしく思います。一方で市内には既存の公園もあります。我が園近くの白崎公園も遊具の老朽化で使えなかったり雑草等で子ども達が入れなかったりする状況のところもあります。子ども達が安全に遊べるよう定期的に整備をしたり、老朽化した遊具を取り替えたり、塗装を塗り替えたりなどしていただきたいです。今後どのような方針で整備をすすめるのでしょうか。

A：別紙のとおり

(5) **ごみの処理について【国高保育園】**

Q：世界的にプラスチック袋の処理が問題となっています。ゴミを細かく分けて捨てる事は、環境に良いと思われませんが、色をつけて3種類のゴミ袋を使う事は環境に良いとは思えません。鯖江市では、ゴミ袋1つで全て捨てている現状があり、ゴミをわざわざ分ける事と、どちらが環境に良いのでしょうか。鯖江市のような高性能のゴミ焼却炉に変えるなどして、越前市もゴミ分別の簡素化を行ってほしいです。(可燃、不燃の統一化)

A：別紙のとおり

(6) **新幹線開通に伴う南越駅周辺整備について【そよかぜ保育園】**

Q：新幹線南越駅の周辺はどのように整備される計画ですか。車でも新幹線でもいける、家族で楽しく過ごせる商業施設ができるとありがたいです。市としての計画、意見をお聞かせください。

A：別紙のとおり

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担当課名	都市整備課、防災安全課、教育振興課、子ども福祉課
<p>課題1            (意見・質問事項)</p>	<p>○「通園・通学路について」</p> <p>滋賀県大津市での園外活動中の園児が犠牲になる痛ましい交通事故があったことは記憶に新しいと思います。本来安全なはずの歩道で起きた事故に同じ子を持つ親として大変ショックを受けております。</p> <p>自動車を運転するドライバーの安全意識の向上は急務ですが、今まで道路が自動車中心に整備されてきた面も否めません。実際に登園、通学路に歩道がない箇所も多く、子供たちのすぐ脇を猛スピードで通行する車も少なくありません。また、園児が横断歩道の脇で横断を待っていても止まる車は稀に感じます。</p> <p>市としての危険な箇所の再点検と、歩道の整備など安全対策の現状と今後の予定をお聞かせ下さい。</p> <p>○「防犯カメラの設置状況について」</p> <p>昨今の社会の変化等によるものか、理解しがたい犯罪、特に子供が巻き込まれる事件や事故が後を絶ちません。報道などを見ると防犯や事件事故の早期解決にも防犯カメラの存在は大変有効なものと思います。県内においても坂井市では、市と管轄警察署で「安全で安心なまちづくりに関する協定」を結び、防犯カメラの設置や各種防犯活動に力を入れているとホームページ上に公表されていました。</p> <p>越前市としての防犯への取り組みや幼稚園や学校、公共施設近辺への防犯カメラの設置の現状と今後の予定をお聞かせ下さい。</p> <p>(里山ほのか学園)</p>
<p>回答内容</p>	<p>「未就学児が日常的に集団で移動する経路」につきましては、大津市での交通事故を踏まえた国からの通知に基づき、9月に各保育園や、越前警察署、福井県丹南土木事務所とともに、市内の各園から指摘された危険箇所について緊急安全点検(合同点検)を実施しております。点検結果を踏まえ、今後、ガードレール等の設置や横断歩道・外側線の引き直し等の安全対策を実施してまいります。</p> <p>通園路における新たな危険箇所につきましては、随時ご相談いただければ現地確認を実施し、安全対策について協議をさせていただきます。</p> <p>各小中学校では「越前市通学路交通安全プログラム」に則り、毎年度当初に、各学校に対して通学路における危険箇所の調査を実施しています。</p> <p>また、各学校においても独自に、年度当初に児童生徒と通学路の安全確認を行い、危険箇所情報を把握しています。</p> <p>把握の方法としては、保護者や見守り隊の方からの情報や、家庭・地域・学校協議会などで話された危険箇所情報等を基に、教員が現</p>

場確認し、市教育委員会に報告しています。

各学校から報告された危険箇所については、6月開催の第1回通学路安全推進会議において改善に向けた対応を協議し、現場での状況確認を行う「通学路合同点検」に向けての再度の検討と合同点検箇所の精査を行います。その後、「通学路合同点検」の結果を受けて、10月開催の第2回通学路安全推進会議で対策を取りまとめ、「通学路合同点検箇所一覧」として公開するとともに、各学校において、児童生徒の安全な登下校に向け、注意喚起・指導を継続的に行っていきます。安全対策として実施する、道路の線形変更や、歩道設置などについては、関係者が連携しながら複数年度かけて取り組んでいます。

また、越前警察署、越前市防犯隊と連携し、登下校時間帯におけるパトロールや、防犯広報活動等を行い、市内治安の向上に努めております。

防犯カメラについては、9月補正予算にて自治振興会への防犯カメラ設置補助金制度を創設し、国高・北新庄・王子保・坂口地区での防犯カメラの設置を支援しています。引き続き、防犯カメラの設置を希望する各自治振興会に対し補助金を交付していく予定です。

また、各小中学校、保育園、認定こども園については、すべての施設において設置済みです。

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担 当 課 名	健康増進課
<p>課題2            (意見・質問事項)</p>	<p>○「医療面について」</p> <p>深夜に子どもが病気や腹痛などを訴えた時、子ども急患センターがある福井市までクルマを走らせないとはいけません。クルマがない人はとても困ると思います。産婦人科が一ヶ所しかないのも不安です。誰もが安心して住める越前市にするために、乳幼児の医療環境の充実を求めます。</p> <p>(追加)</p> <p>毎年同じお話で申し訳ありませんが、小児医療について今年も全保育園・こども園から要望が出ています。全国的な小児科医の不足も承知していますし、昨年は国に対して「子どもの命を守る保健医療施策の充実について」ということで要望していると伺いました。その後、国の回答とか医療機関への具体的な要請とか進捗状況についてお聞かせいただきたいです。よろしくお願いします。(味真野保育園)</p>
<p>回答内容</p>	<p>小児救急医療の問題については、市としましても重要な課題であると認識しており、毎年、継続して県に要望しておりますが、県から具体的な改善策等は示されておられません。</p> <p>近年では、医療の高度化、集約化が進み、高度な医療、夜間・休日の小児医療は、福井市の大規模病院に集中している傾向にあります。</p> <p>保護者の皆様には、子ども救急医療電話相談（#8000）や福井県こども急患センター、重症の場合は小児救急夜間輪番病院などの利用をお願いしているところであり、併せて、毎年、要望のある市内保育園等で小児科医による『こどもの急病時の対処法についての講習会』を実施し、夜間や休日における子どもの急病時の対処法、医療機関受診の判断の目安などに係る情報の提供や意識啓発等を行っておりますので、是非開催いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、助産行為については、市内1医療機関、1助産所でご対応いただいておりますが、丹南地域において、施設数が充足していないことは市としましても十分認識いたしております。</p>

今後も、産科、小児科の医療体制の充実について、引き続き重要要望として、国、県に対して強く要望してまいります。

【参考】県内の夜間、休日の診療体制

- 「#8000 子ども救急医療電話相談」
- 「福井県こども急患センター」（福井市休日急患センター内）  
診療時間：平日19時～23時、休日9時～23時
- 重症の小児患者診療「小児救急夜間輪番病院」  
診療時間：23時～翌朝8時  
嶺北：福井済生会病院、福井県立病院、  
福井赤十字病院、福井大学医学部付属病院
- 「休日急患センター(診療所)」福井市、大野市、敦賀市で実施
- 「休日在宅当番医」  
越前市：9時～17時、2医療機関で対応。

-----  
平成26年7月～ 橋本小児科クリニックが午前のみ診療  
平成29年8月 たけふ子どもクリニック閉鎖  
平成29年4月1日～ 中村病院に小児科外来新設  
「福井県子ども急患センター」は  
平成23年から、嶺北地域の協力していただける開業小児科医及び県立病院の勤務医などで運営している。

-----  
『こどもの急病時の対処法についての講習会』実績

H30 子育て支援センターピノキオ

R1 一陽

※毎年4月の公私立園長会で健康増進課職員が事業説明を行い、開催を呼び掛けている。

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担 当 課 名	子ども福祉課
<p><b>課題 3-1</b>            (意見・質問事項)</p>	<p>○「<b>幼児教育無償化について</b>」</p> <p>・幼児教育無償化について子育て世代としてまずは歓迎します。一方で、給食費など今回から徴収されることになった費用があります。具体的にどのようなものがあり、その徴収について市はどのようにお考えでしょうか。実質的負担増となる家庭もあり、批判の声も聞かれます。今後の対応についてお聞かせください。</p> <p>また、無償化に合わせた便乗値上げに対する懸念も報道されています。市内での状況ならびに今後のチェック体制や対応についてお聞かせください。</p> <p>(二葉保育園)</p>
<p><b>回答内容</b></p>	<p>無償化にともない、3歳以上の2号認定のお子さんについては、これまで保育料に含まれていた給食の副食の材料にかかる費用を、実費として別途徴収することになりました。</p> <p>給食費のうち主食の費用については、これまでも実費徴収又はご飯を持参していただいたため負担は変わりません。</p> <p>副食費について新たに徴収することになりますが、生活保護世帯、年収360万円未満の世帯、第3子以降については、減免制度を設け、新たな負担が9月までの保育料を超えることがないように設定しております。</p> <p>したがって、負担増になるご家庭はないと考えておりますが、もしそのようなご家庭がありましたら、対応を検討してまいります。</p> <p>給食費については、市内の保育園、認定こども園について確認し、新年度入園の募集要項に市内全園の給食費一覧を挟み込み公開しております。また、市内の認可外保育施設の利用料についても無償化開始時に確認を行い、便乗値上げはないことを確認しております。</p>



「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担当課名	子ども福祉課
<p><b>課題 3-2</b>            (意見・質問事項)</p>	<p>○「待機児童について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>厚生労働省の発表によれば福井県で17年ぶりに待機児童が発生しました。その数は10人で全て越前市とのことです。具体的にどの地域で不足しているかお尋ねします。また、日経新聞で市は「共働き率が高く保育士の募集も随時しているが需要に応じられなかった」とその理由を説明しています。保育士さんの処遇の改善等。解消に向けた市としての今後の具体的な対応についてお聞かせください。</li> </ul> <p>(二葉保育園)</p>
<p><b>回答内容</b></p>	<p>10月に、市子ども・子育て支援計画を策定し、令和6年度までの利用の見込みを算出いたしました。この計画の中では、中学校区を基礎とした、地域子育て支援拠点事業を考慮した4つの区域を教育・保育の提供区域として設定していますが、その中で、吉野地区・大虫地区を含むエリア1と国高地区を含むエリア3で発生するという結果になりました。</p> <p>4月1日に発生しました10人の待機児童については、順次解消され、10月1日段階で0人と解消されたところですが、越前市では、低年齢児の入所率が、他市町と比べても非常に高く、受入に必要な保育士の確保が大きな課題となっております。</p> <p>保育士の処遇改善については、保育士の離職防止を目的として、ICT、ベビーセンサーを導入してきました。また、保育補助者の雇上げ費用の補助や保育支援者(保育周辺業務を行う者)、事務補助員の配置など保育士の負担を軽減するなど取り組んでおります。</p> <p>今後の取組みとしましては、10月に県が設置しました「保育人材センター」と連携し、潜在保育士の発掘や保育所と保育士とニーズのマッチングを実施、また地元仁愛大学と連携するなど保育士確保に努めてまいります。</p> <p>さらに、認定こども園への移行に係る民間施設の整備による定員増についても推進し、待機児童の解消を図ってまいります。</p>

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担 当 課 名	都市計画課
<p><b>課題4</b>            (意見・質問事項)</p>	<p>○「公園等の維持整備について」</p> <p>・越前市内にはたくさんの公園があります。だるまちゃん広場はとても楽しいです。また屋内で遊べるてんぐちゃん広場も11月にオープンし、大変喜ばしく思います。一方で市内には既存の公園もあります。我が園近くの白崎公園も遊具の老朽化で使えなかったり雑草等で子ども達が入れなかったりする状況のところもあります。子ども達が安全に遊べるよう定期的に整備をしたり、老朽化した遊具を取り替えたり、塗装を塗り替えたりなどしていただきたいです。今後どのような方針で整備をすすめるのでしょうか。(愛星保育園)</p>
<p><b>回答内容</b></p>	<p>ご指摘のとおり、現在越前市内の都市公園は、高度経済成長期に建設された公園が多く、公園施設の老朽化が顕著となっています。</p> <p>平成25年から平成30年にかけて、子育て環境の充実を図ることを目的に、丹南総合公園、瓜生水と緑公園、武生中央公園の再整備を実施しました。</p> <p>今後は、老朽化した公園施設に対して優先順位を設定し、計画的な改築更新を実施し、公園利用者の安全とサービスの向上を図ってまいりたいと考えています。なお、今年度は、武生東運動公園の複合遊具の更新を実施しています。</p> <p>白崎公園の遊具施設は R2年度に公園奥の木製遊具を廃止予定ですが、中腹部の複合遊具は、塗装、ロープ改修等を R3年度に実施予定です。</p>

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
 (福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担当課名	環境政策課・南越清掃組合
<b>課題5</b> (意見・質問事項)	<p>○「ごみの処理について」</p> <p>・世界的にプラスチック袋の処理が問題となっています。ゴミを細かく分けて捨てる事は、環境に良いと思われませんが、色をつけて3種類のゴミ袋を使う事は環境に良いとは思えません。鯖江市では、ゴミ袋1つで全て捨てている現状があり、ゴミをわざわざ分ける事と、どちらが環境に良いのでしょうか。鯖江市のような高性能のゴミ焼却炉に変えるなどして、越前市もゴミ分別の簡素化を行ってほしいです。(可燃、不燃の統一化)</p> <p>(国高保育園)</p>
<b>回答内容</b>	<p>ごみ分別の簡素化について、越前市の分別数は12分別となっており、鯖江市の18分別と比べ少なく、県内においても分別数が少ない制度となっております。</p> <p>ごみを分別することは面倒ではありますが、皆様のご協力の結果、家庭部門における1人当たりのごみ排出量は、鯖江市と比較すると3割少なく、県内9市で越前市が一番少なくなっております。</p> <p>また、令和3年1月の新ごみ処理施設の稼働に伴う、ごみの出し方については、主な変更内容として、汚れが付着し洗浄が困難な「プラスチック製容器包装(プラマーク)」・「プラマーク以外のプラスチック製容器包装」・「ペットボトル(PETマーク)」の3品目を、「燃やせるごみ指定袋」に入れて出す方式に変更され、これまでより1つ少ない11分別となります。</p> <p>これにより、例えばイベントや会議に出された弁当箱は、おしぼりのビニール袋や使い切っていないマヨネーズ袋なども一括して燃やせるごみとして出すことが可能となり、利便性が向上します。</p> <p>なお、プラスチック製容器包装(プラマーク)については、出し方の変更はありませんが、容器包装リサイクル法という法律に基づき、消費者(分別排出する)、市町村(分別収集する)、メーカーなどの事業者(費用を負担しリサイクルする)の三者が役割を分担し、リサイクルする仕組みが確立されていますので、限りある資源を有効に利用するためにご理解とご協力をお願いします。</p>

「令和元年度 市長と語ろう 夢・まちづくりトーク」回答  
(福井県民間保育園保護者会連合会越前ブロック)

担当課名	都市計画課
<b>課題 6</b> (意見・質問事項)	○「新幹線開通に伴う南越駅周辺整備について」 ・新幹線南越駅の周辺はどのように整備される計画ですか。車でも新幹線でもいける、家族で楽しく過ごせる商業施設ができるとありがたいです。市としての計画、意見をお聞かせください。 (そよかぜ保育園)
<b>回答内容</b>	北陸新幹線南越駅（仮称）周辺のまちづくりについては、令和元年度末の計画策定を目指し、現在「南越駅周辺まちづくり計画策定委員会」で論議しています。 市といたしましては、若年層、特に女性の定住とUターンをより一層促進するため、魅力ある就業機会や賑わいを創出するよう、第三次産業の進出を促してまいりたいと考えています。